

## 8月の行事案内

- 7月20日(土)～9月1日(日) 14:00～15:00  
夏休みは工作教室! ※14:00開始。遅れての参加はできません
- 8月3日(土) 18:00～19:30 ※晴天でも飛来状況に応じて、  
ツバメのねぐら入り観察会 中止・延期の場合あり
- 8月11日(日) 10:00～12:00  
バードウォッチング入門⑤ ～干潟のサギ類～
- 8月12日(月) 19:00～21:00  
流れ星観察会 ※雨天中止
- 8月18日(日) 9:30～12:00  
子どもレンジャークラブ⑤ ※会員制のため、会員以外の参加はできません

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。  
※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。  
※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

### ★★ 土曜・日曜・祝日イベント案内★★

- ★ **バードウォッチング (11:00～12:00)**  
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。  
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
- ★ **楽しい工作教室 (14:00～15:00)**  
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。  
7月のメニューは「ストーンアート」です。
- ★ **楽しい紙芝居 (15:00～15:30)**  
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。  
クイズもあるよ!
- ★ **ビデオ上映 (15:30～16:00)**  
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。



工作「ストーンアート」

### ★お知らせコーナー★

●ラジオ放送 KRY山口放送(5週おき9:40頃)で、公園の様子をお伝えします。次回は7月27日(土)です。

\*\*\* 山口県立きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち \*\*\*

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール [kirara-m@gaea.ocn.ne.jp](mailto:kirara-m@gaea.ocn.ne.jp) ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28～1/4)
- 開園時間 午前9時～午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18歳以下無料。20名以上の団体は1名160円)

## きらら浜自然観察公園だより

2019年 7月号 No.219



7月の見どころは  
チョウトンボ



チョウトンボは、チョウのようにひらひらととぶトンボの仲間です。園内では毎年6月ごろから見られるようになり、羽化したばかりの時期は、ヨシ原や樹林の上をむれになってとぶすがたがよく見られます。また、成熟したオスは水辺になわばりを持つので、ヨシ原の水路やピオトープなどでも見ることができます。

チョウトンボの一番のとくちょうは、はねです。普段は黒っぽい色をしています。太陽の光に当たると角度によって様々な色に見えます。ひらひらとゆっくりとぶ黒いトンボを見かけたら、じっくり観察してみてください。とてもきれいですよ。

### 7月の行事

## 夏休み子ども早朝観察会

7月28日(日) 7:00～10:00 ※雨天中止

早起きをして、園内と外の干拓地を観察しよう!  
鳥や昆虫、植物などいろいろな生き物に出会えるよ。  
この行事は申込みが必要で、小学生先着30名、  
申込み期間は6月27日～7月26日です。



公園の外の干拓地では、  
昆虫採集が出来るよ!

- ※ 未就学児は保護者同伴でお願いします。
- ※ 19歳以上の方は入館料200円が必要です。

7月の行事は次のページにもあるよ



# 7月の行事案内



14日(日) 10:00~12:00

**バードウォッチング入門④**  
~カイツブリの親子を観察しよう~

淡水池で子育てをしているカイツブリを観察します。雨天時は室内からの観察となります。

20日(土) ~9月1日(日)

14:00~15:00  
**夏休みは工作教室!**

夏休みの間は休園日以外、毎日開催します。内容は一週間ごと(土~金)に変わります。遅れての参加はできません。

20日(土) 19:00~21:00

**天体観察教室**  
※ 雨天中止

園内は明かりが少ないので、天体観察ができます。一緒に夏の夜空に輝く星や惑星を観察しましょう。

子どもレンジャークラブ④ ~干潟の生き物をしらべよう~ は、7月21日(日)

9:30~12:00です。ただし、会員制のため、会員以外の参加はできません。

- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

## どんな行事だった?

### 秋吉台の自然をたずねて

6月2日(日)に「秋吉台の自然をたずねて」が行われました。今年は、秋吉台カルスト展望台付近で観察を行い、カッコウやホオアカ、ヒバリやセッカなど草原で暮らす鳥たちをじっくり見ることができました。観察の後は、秋吉台科学博物館を見学しました。



## レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも? さあ、何問わかるかな?

- たまごから生まれたばかりのカマキリは、どんなすがたをしているでしょう?
  - ① イモムシのようなすがた
  - ② ヤゴのようなすがた
  - ③ おとなとあまりかわらない
- カラスは、幼鳥も成長も全身まっ黒なので見分けるのがむずかしいですが、幼鳥はある部分が赤色です。その部分とはどこでしょう?
  - ① 目の色
  - ② 口の中の色
  - ③ あしの色

こたえはウラにあるよ

## レンジャー絵日記



五月二十九日(水) 晴れ  
干潟の野鳥を観察しているうちに、エサを食べているのかをスコップでたしかめると小さなカレイでした。カレイは砂に潜るスピードが多いため、体の色も砂に近づくと見分けが難しくなります。それなのにこのタイサギは上手に潜るかまえていておもしろい。

## きらら浜の自然情報



夏になると干潟では様々なカニのなかまが見られます。写真のカニはハクセンシオマネキで、オスのハサミはかたほうだけ大きく、メスにアピールするために大きなハサミをくりかえしふり上げるのがとくちょうです。体のはばは2cmくらいで小さいのですが、観察ホールからスコップを使って観察できるのでさがしてみてください。

6月の終わりから7月のはじめにかけて園内に植えられているヤマモモの実が見られるようになります。つぶつぶがたくさんある赤色の実がとくちょうで、名前にモモとついていますが、モモのなかまではありません。あまずっぱい味がして、ヒヨドリなどの野鳥のエサになるので、どのような野鳥が食べに来るのか注目してみましょう。



## きらら浜の野鳥図鑑87

### ヒバリ 全長17センチ

草地や畑などで一年中見られる留鳥です。オスは子そだての時期になると空高く飛びながら「ピチュリー、ピチュリー、チュリリリ・・・」などときれいな声で長く鳴き続けるのがとくちょうです。公園でも草地や上空で観察することができます。

